

2025年7月1日

幼保連携型認定こども園 西神戸 YMCA 保育園 7月えんだより

7月聖句：「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」

＜テサロニケの信徒への手紙Ⅰ 5章16-18節＞

今年の梅雨も本当に雨が少なく、いきなり夏がきたように感じました。暑い日が続くと体は汗をかきながら、次第に暑さに慣れる暑熱順化がされるようですが、その間もなかったように思います。2025年6月1日から熱中症の重篤化を防止するために労働安全衛生規則が改正され、職場での熱中症対策が義務化されました。高温多湿な環境下での作業を行う職場だけではなく、どこでも起こりうるので十分に気を付ける必要があります。

今月のテサロニケの信徒への手紙では「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」とあります。私たちは、日常生活の中で喜びと同時に多くの悲しみや不安、困難を抱えていますが、神さまはそのような時にも、いつも喜び、絶えず祈り、どんなことにも感謝しなさいと言われていています。そして、本当に喜び、祈り、感謝できているのかと問われています。

6月には本格的にはじまる夏を前にシャワー、幼児体育ではプール、お泊り保育が行われました。日常の保育も含めてこれら一つひとつのことには、ご家族の皆様はもちろん、多くの人たちが関わっていること、そしてそこにはいつも神さまがいてくださったこと、全てのことに感謝の気持ちを忘れずにいたいと思います。そして、こども園の子どもたちが、園生活や夏の行事を通して、1日1日を健やかに過ごして欲しいと願っています。

6月	乳児（0,1,2歳児）	幼児（3,4,5歳児）
月主題	どれどれ／そんぶんに	はずんで／思いっきり
	・保育者の祈りやさんびかに親しむ ・こまめに汗を流してもらい、心地よく過ごす ・水、砂、土、泥に触れ、感触を楽しむ ・やりたいことを存分に楽しみ、友だちや保育者と共感する喜びを知る	・賛美やお祈りをするを喜び礼拝を心地よく感じる ・暑い中でも木陰の涼しさを感じ、水遊びなどで心も体も開放する ・遊びや関わりの中で、表現すること、探求すること、交わることを思いっきり楽しむ ・思い通りにいかないことや、友だちとのぶつかりの中で自分の気持ちを伝え、立ち止まって我慢したりやり直したり、仲直りしたりする経験を重ねる
讃美歌	ちから	ロケットにのって